

COVID-19パンデミック(大規模災害)下の 心身の健康とセルフケア

訪問看護ステーションで働いていらっしゃる皆さん、こんにちは。COVID-19が猛威を奮う中で、ご自身も大変な中、感染のリスクを引き受けながら利用者のケアに従事されている皆さんに心より、敬意と感謝を申し上げます。

そのような皆さんの心身の健康に少しでも役立つように、標記の心理教育を無償で提供します。心理教育はこのような災害時には、心身の不調の予防、心身の健康障害の回復に役立つと言われていています。この教材の基本部分は、九州・沖縄高度実践看護師協議会(代表 松枝美智子)と神戸・兵庫訪問看護ステーションこころの支援プロジェクト(代表 南裕子)が共同で開発しています。また、この活動はWAM助成の資金提供の下、多くの連携団体のご協力により展開しています。その他にも色々な支援がありますので、是非、ご活用ください。

☆心理教育講座 訪問看護ステーション用

タイムスケジュール

講義 60分

質疑応答、参加者同士の交流 30分

講師 松枝美智子(同協議会代表、星槎大学大学院教育学研究科)

費用 無料

※集合して受講する時間がない方には、オンデマンドで映像教材のみ提供することも可能です。その場合は、ステーション内でのアフターミーティングに当協議会から専門スタッフをZoomで派遣します。

☆視聴用の心理教育教材のQRコードは右側にあります。

☆ご視聴後のアンケートのURL

また、皆様方のご意見をもとに常にニーズに合った内容にブラッシュアップしていきたいと考えていますので、講座をご視聴いただいた後のアンケートにも是非ご協力をお願いします。

☆ご質問やご相談、心理教育講座のお申込みはQRコードから

代表兼相談支援事業責任者 松枝美智子

お問合せ先 matsueda@seisa.ac.jp

☆教材提供

九州・沖縄高度実践看護師活動促進協議会

神戸・兵庫訪問看護ステーションこころの支援プロジェクト

☆九州・沖縄高度実践看護師活動促進協議会のホームページは右側のQRコードからアクセスをお願いします。

九州・沖縄高度実践看護師活動促進協議会

WAM助成 COVID-19大規模災害で疲弊した看護職者

への総合的支援事業



心理教育教材



総合的支援の
申し込み



WAM助成事業
ホームページ

